

白布ヶ丘だより

(卒業特別号)

2月

…学校と家庭・地域の架け橋…

発行 栃木県立真岡高等学校

〒321-4331 栃木県真岡市白布ヶ丘24番地 1
TEL 0285-82-3413 FAX 0285-82-2913

祝・卒業!

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんは、3年生になってやっと全ての学校行事をコロナ前と同企画で実施できました。最高学年としてクラスで団結していい成果を出しました。

今年は、昨年比30名増の145名が国公立大学の前期試験を受験しました。私立大学は合格の知らせが多く届いています。まだ中期、後期試験がありますが、「桜咲く」ことを期待しています。皆さんは、「至誠の精神」を学び、文武両道を成し遂げました。真岡高校卒業の誇りを胸に、大きく羽ばたくことを祈念します。

令和3年(1年)入学式



1年次の体育の授業



学習状況評価発表

令和4年(2年)修学旅行関西方面へ

〈4日目のコース別研修では奈良へ行き、阿修羅像や大仏を見た。写真でしかみたことの無いものを実際に見ると、その壮大さに言葉を失った。〉

(生徒会誌N060より2-3 大嶋 悠斗)



令和5年(3年)学校行事



体育大会 騎馬戦



クラスで団結した合唱



井頭公園でマラソン大会10キロ完走



学校祭 楽しめました!

担任の声

生徒会誌「白布が丘」N061より

3年1組諸君は全てに一生懸命になれる人たちでした。(略) 謙虚に何事もやらせてもらった! そんな精神の君たちを、いつも誇りに思っていました。これからの激動の時代を生きていかなければならない君たちは、これから発信していく立場になります。多くの知識を有し、希望と自信に満ち溢れた、格好いい大人になってくれると願っています。そして、大学で学んだことや社会に出て得られた知識を、今度は私に教えてください。知識人の責務です。楽しみにしています。

3-1 小川治彦 教諭

今年度生成系AIが流行した。AIは機械学習により進化してきた。機械学習は機械が膨大なデータを覚えパターンを見つけていくもので、物事の意味は理解していない。その点でAIは人間の代わりにはなり得ないと言われる。意味を考えられるのは人間特有なのだ。皆さんの学習はどうか。意味を理解しようとしているか。ただの暗記になっていないか。以上、ある雑誌のコラムから皆さんに共有します。AIに取って代わられないよう、人間学習に努めよう。

3-2 小野 一希 教諭

コロナ禍で中学三年次を満足に過ごすことができなかったであろう皆さんが、昨年は修学旅行で広島や関西に行き、今年は各行事をコロナ禍前の内容で経験することができた。高校生活を通じて、未知のことでも、自分なりに計画を立てて、やるべきことをやることであれば、後悔のない結果がついてくることに気づいてくれるととても嬉しい。それがきっと、人生における答えのない問いへの向き合い方であり、自分の選んだ選択を正解にしていける生き方なのだと思う。あなたのこれからの人生「よい、はじめ」

3-3 渡邊 健一 教諭

ドイツの哲学者ヤスパースは、第二次世界大戦という混乱の時代に、人間の実存を「愛しながらの闘い」と表現した。彼の言う「生きる道を自分で切り開く、ひとりの人間としてのあり方」の獲得は、不確定で変動の激しい現代社会を生きる君たちへの宿題だ。自分の人生に責任をもって、顔をあげて、前を向いて、自分の足で歩いてほしい。君たちならちゃんとやれると信じている。素敵な3年間をありがとう。君たちの輝かしい未来が、幸多からんことを祈っています。

3-4 高橋 亜由美 教諭

「やりたい」という社員の情熱こそ新しい価値を作る。熱意があれば弱点を上回れる。リクルートの出木場社長は年頭のあいさつでこう述べている。IT<AIなど第4次産業革命がはじまり、人間の価値観に大きな影響を与えつつある現在の社会では常に変化が求められます。そういう時代こそ自分に付加価値を付けるチャンスがたくさんあります。漫然と生きるのではなく常に熱意を持って前進し続けてください。

3-5 大塚 征行 教諭

2年テーマ研究全体発表会

1月26日にテーマ研究全体発表会が行われました。これは、2年生が課題探究学習の一環として一年間取り組んできたテーマ研究の中から特に優秀な研究をした4人が選抜され、2年全体の代表として研究成果を発表するものです。実験やフィールドワークが生かされた大変素晴らしい発表で、2年生は自分たちの取組を振り返り、1年生は来年度の自己の取組の意識を高めることができました。

〈発表者〉

- 小森 翔太君「チョークの粉の使い道」
 平井 陽向君「AIが絵を描く時代で画家は生き残れるのか」
 成井 尋人君「けん玉の技を成功させる～物理の観点から～」
 三品 圭太君「公認会計士と税理士の未来」



★STEAM教育推進事業★

1月25日(木)にオンラインによる「STEAM教育成果発表フォーラム(わたしたちの研究フォーラム ワクワクをカタチに!)」が行われました。STEAM教育のモデル校4校の代表者各3組が探究活動の成果を発表しました。本校は1年生が1グループ(2組大島君、太田君、小笠原君、小川君、川島君)と、2年小森君と三品君が発表しました。真高生はいい質問もし、発表もSTEAM教育らしいものであったと好評を得ました。



1年生グループ

A 講座

また、2月9日には「2年 外部講師による特別講座」が行われ、下記の4講座の中から一つを選択して受講しました。実際に実社会で課題に取り組む講師の話を熱心に聴いていました。〈本物の知〉に触れ、大いに刺激を受けることが出来ました。2年生は、各自の進路実現を果たすべく、進路探究へとつないでください。

- A タキザワケイタ先生「テクノロジーによる障害者支援・インクルーシブデザインについて」
- B 柳岡宏一先生(本校OB)「ソーシャルビジネス 地域活性化について」
- C 小林遼太郎先輩(東大大学院生)「仏教研究と文系学問へのデジタル技術の応用について」
- D 豊田 馨先輩(東大大学院生)「経済学とデータサイエンスの近年の関係性について」

3、4月の行事

- 3月1日(金) 卒業式(全定午前)
- 2日(土) サタデーセミナー(2年) スタディサポート(1年) 土曜開放
- 4日(月) スクールカウンセラー来校
- 5日(火) 一般選抜準備(午後授業カット)
- 6日(水) 一般選抜(生徒休業)
- 7日(木) 一般選抜事務(生徒休業)
- 8日(金) 一般選抜事務(生徒休業)
- 11日(月) 一般選抜事務(生徒休業)
- 12日(火) 一般選抜合格発表
- 13日(水) 職員会議(短縮授業)
- 15日(金) 合格体験発表会
- 16日(土) 土曜開放
- 18日(月) 定時制入試(生徒休業)
- 22日(金) 修業式 部室清掃
- 23日(土) 春季休業(～4/7)
- 25日(月) 新入生オリエンテーション
- 4月4日(木) 2・3年生登校日
- 5日(金) 入学式
- 8日(月) 始業式